

# 多目的ドームいよいよ7月着工

# 活発な利用に向け調査・研究

市議会六月定例会が六月七日に招集され、小畑市長が行政報告をしました。その中から、主なものの要旨をお伝えします。  
なお、今定例会で審議された議案等については七月一日号でご報告します。

## 行政改革推進委員会

### 設置について

簡素で効率的な行政の確立に向け、自主的に行政改革を図って行くため、大館市行政改革推進本部を一月三十日に設置し、計画期間を五年間と定めた行政改革大綱を策定することになっています。

この行政改革大綱に、市民の各界、各層の意見を反映させるため、五月二十五日に十人の委員をもって組織する大館市行政改革推進委員会を設置し、第一回の委員会を開催したところです。

また、委員の委嘱にあたっては十人のうち三人について市広報、新聞等を通じて公募したところ、十二人の応募者があり、行政改革

に対する市民の関心の高さがうかがわれたところでした。その三人の選考方法は、応募者から行政改革に対する考え方をまとめた作文を提出していただき、学識経験者三人で組織した大館市行政改革推進委員会選考会において審査し、決定したところです。

行政改革大綱の九月策定に向け作業を進めていますので、皆様のご理解、ご協力をお願いします。

## 国勢調査

### 実施本部について

十月一日に実施される国勢調査にあたって、今月一日に国勢調査実施本部を設置しました。

国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を対象として五年ごと

に行う大規模な統計調査で、行政の基礎となる人口や世帯の実態、産業構造等についての基本的な事項を調査するものです。その結果については、広く公表されるとともに、国・県や市の各種施策や基本計画等の策定に幅広く活用されており、大正九年第一回の実施以

## 大館地区多目的ドーム(仮称)の 関連事業計画について

この事業は、県と市がそれぞれの施工区分を分担し協力しながら進めるものでありますが、このうち、県が施工するドーム本体並びに関連外構工事については、九年六月の竣工を目指し、この七月に着工することになっています。

一方、市ではレストラン、売店などを有するパークセンターや広葉樹見本林、多目的広場などの周辺整備のほかアクセス道路整備を施工することになっています。このうち道路については、近々一部工事に入る予定であり、また、ド

来今回で十六回を数えます。

当市としても、この調査が円滑かつ効率的に実施できるよう、助役を本部長とする実施本部を設置し、広報・ポスター等による市民へのPR等、対応に万全を期したいと考えていますので、皆様のご理解、ご協力をお願いします。

ム周辺整備についても、基本設計が終了しましたので実施計画ができ次第パークセンターの建設に着手する予定です。

いよいよ本格的なドーム関連工事がスタートすることになりましたが、工事期間中市民の皆様には何かとご迷惑、ご不自由をお掛けすることもあると思いますので、よろしくご協力をお願いします。

なお、ドームの活発な利活用については、これまで関係機関との意見交換を行っているほか、大館市、比内町、田代町、小坂町の

市三町の三十四団体で構成する「ドーム利活用推進部会」を発足させ日常的に利活用していくための調査、研究等を進めています。また、ドーム等の運営主体となる組織については最も効果的な運営体制を取る方式を検討しているところであり、広くご意見をお聞きしながら早急に決定したいと思

## 6年度各会計

### 決算見込みについて

六年度各会計決算見込みについては、一般会計の決算額が歳入総額二百三十七億七千六百万円、歳出総額二百三十一億三千万円となりますが、農業基盤整備事業ほか四件の繰り越しに伴う翌年度への繰越財源が二千九百万円ありますので六億四千四百万円の繰越額となる見込みです。

水道事業会計の収益的収支の決算額は、収入が十億五千五百万円で、支出が九億八千二百万円で差引き七千三百万円の単年度純利益を計上できる見込みです。

また、病院事業会計の収益的収支の決算額は、収入が六十四億四千三百万円、支出が六十六億六千八百万円で差引き二億二千五百万円の単年度損失となる見込みです。従って六年度末における累積欠損金は十二億六千六百万円となる見込みです。